

白山国立公園 市ノ瀬休憩所の概要

【外観】



【外観】



【外観夕景】



【内観（1階）】



【概要】

白山国立公園の市ノ瀬集団施設地区において、登山や自然散策を目的に訪れた幅広い利用者に、白山国立公園や市ノ瀬の魅力を気軽に体験してもらえるよう、休憩所を整備いたしました。

休憩所の1階は、登山バス等の待合や、自然散策時に休憩できる広いタタミスペースを設置するとともに、六万山や白山釈迦岳の山並みをゆったり楽しむことができる屋外テラスを設けました。

地下階は、更衣室や靴洗い場等の登山準備を快適に行える空間を設けています。

また、建物は周辺の自然環境に溶け込むよう、屋根勾配や外装の色彩に配慮するとともに、利用者が入りやすい開放的な施設とするため、大きく開放できる折戸等の建具を活用しました。その他、構造材には石川県産の桧や杉の集成材を使用するなど、木材の利用促進に配慮した施設となっています。

【整備主体】

■環境省 中部地方環境事務所

【施設の概要】

- ・木造及びRC造 地上1階、地下1階
- ・1階部分最高高さ5.6m
- ・延床面積217㎡